

1 委員会開催状況

(1) 委員会 9 回

(2) 検討事項

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ①令和5年度研修検討、実施、評価について | ②感染管理担当者研修について |
| ③感染対策オンデマンド研修について | ④介護施設ラウンドについて |
| ⑤福岡県看護学会 学会発表について | ⑥令和6年度事業計画・研修計画について |

2 活動報告

(1) 学会・研修等参加

・第23回福岡県看護学会(ナースプラザ福岡) 令和6年1月20日 開催

委員会報告 「専門家から学ぶ感染管理～認定看護師不在施設で勤務する看護師へのボトムアップ研修報告～」

報告者 感染管理委員会 松本正幸 氏

(2) 研修会等開催

①感染管理担当者研修

開催日 1日目 7月27日 2日目 8月25日 3日目 9月28日 4日目 令和6年2月9日

講師 飯塚病院	感染症科部長	的野多加志 氏
大牟田市立病院	感染管理認定看護師	川後田美穂子 氏
姫野病院	感染管理認定看護師	中西穂波 氏

演習講師(感染管理委員)

大牟田市立病院	感染管理認定看護師	川後田美穂子
総合せき損センター	感染管理認定看護師	松本正幸
白十字病院	感染管理認定看護師	山口佐月
済生会二日市病院	感染管理認定看護師	船津康弘
福岡東医療センター	感染管理認定看護師	有川法宏

内 容 「感染症に関する基礎知識」「感染管理マネジメント」「感染管理対策の実際」「手指衛生・個人防護具の使用法」「感染対策マニュアルの作成・改訂」「感染管理活動の実際:活動紹介」「自施設の感染管理に関する課題の整理と対策立案」「取り組み報告及び今後の活動に向けた対策の検討」

対 象 施設内で感染管理に関わる看護職

受講者 56名

②感染対策オンデマンド研修 ～在宅・介護施設編～今日からできる！感染対策

開催日 4月10日～12月20日

講 師 飯塚病院 感染管理認定看護師 山下智雅 氏

内 容 「利用者の健康管理と対策」「感染予防活動の実際」「感染予防活動の実際」「コロナ禍での対応」

対 象 看護職 介護職その他医療関係者

受講者 個人学習プラン 105名 施設まとめてプラン 33施設(視聴申請者数1,616名)

③研修名 感染対策オンデマンド研修 ～精神科・認知症ユニット編～今日からできる！感染対策

開催日 4月10日～12月20日

講 師 福岡県立精神医療センター 太宰府病院 笹隈友美 氏

内 容 「感染の基礎知識」「感染対策において把握すべき精神科の特殊性」「精神科特有の感染対策」「感染予防策の実施上の工夫と課題」

対 象 看護職 介護職その他医療関係者

受講者 個人学習プラン 90名 施設まとめてプラン 24施設(視聴申請者数1,404名)

(3) 感染症流行に関する支援「介護施設ラウンド」

・特別養護老人ホーム よろこび (田川郡)10月20日

ラウンド者 感染管理委員 船津康弘 川後田美穂子

- ・介護老人保健施設 しんわ苑（北九州市八幡西区）10月23日
ラウンド者 感染管理委員 中山佐代子 川後田美穂子
- ・特別養護老人ホーム りんごの丘（福岡市博多区）10月27日
ラウンド者 感染管理委員 有川法宏 船津康弘
- ・シルバーケア 嘉穂（嘉穂市）11月1日
ラウンド者 感染管理委員 松本正幸 中山佐代子
- ・介護老人保健施設 春幸苑（北九州市門司区）11月15日
ラウンド者 感染管理委員 山口佐月 中西穂波
- ・医療法人弘医会 グループホーム 弘医荘（朝倉郡）11月28日
ラウンド者 感染管理委員 中西穂波 松本正幸
- ・介護老人保健施設 ひまわり（北九州市八幡西区）12月14日
ラウンド者 感染管理委員 堀江恭子 山口佐月

3 今後の課題・検討事項等

今年度は、初めて看護職に限らず介護職や事務職を含む、高齢者等介護施設に勤務する職員を対象に、受講機会が得られることを目指してオンデマンド研修を行った。県内病院施設、看護師職能Ⅱ委員会関係施設、また福岡県介護保険課にご協力いただき、県内高齢者介護施設や訪問看護ステーション、そして福岡市、北九州市、久留米市へ広報を依頼した。さらに精神科領域の関係各所にもご協力いただいた。視聴期間を4ヶ月延長したが、個人学習プランの受講者数は予測より少なかった。一方で施設まとめてプランについては予測を上回る受講施設数となった。両研修とも、受講後のアンケート結果では高評価であったことから、ニーズは少なかったが、実際の感染対策や施設での研修等に活用できたと考える。

感染管理担当者研修では、自施設で感染管理に携わる看護師を対象に4日間のコースで実施した。感染管理にかかるマネジメントや実際の課題に対する具体的な活動方法等について感染管理委員がアドバイスをを行い、取り組みの成果や見えてきた改善点などを受講者全員で共有した。

介護施設ラウンドは7施設を訪問した。新型コロナウイルス感染症は年度途中にて感染症法上の取り扱いが変更になったものの、県下で流行が見られる状況のなか、感染防止対策の実際やクラスター対策について直接アドバイスをを行うことができた。

また、第23回福岡県看護学会において、令和3年度と4年度に実施した福岡県委託研修の「感染管理リーダー看護師育成研修事業」について委員会報告を行った。新型コロナウイルス感染症流行期に、県内看護職の感染管理に関する人材育成を行った成果について報告することができた。